

□ 要請番号 (JL76325A10)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	G154 美術		個別	新規 2代目	2年	・2026/1 ・2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・イノベーション省

2) 配属機関名 (日本語)

国立美術デザイン大学

3) 任地 (タシケント州タシケント市) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同大学はタシケント芸術大学美術学部が1997年に分離し、美術・デザイン教育を専門とする唯一の大学として設立された。美術芸術学部、応用芸術学部、芸術史学部、デザイン学部の4つの学部からなり、約300名のスタッフの元、2,500名の学生が、学士課程、修士課程で学んでいる。卒業生の多くは教育機関での美術指導、画家、陶芸家、服飾デザイナー、商業デザイナーなど活躍中。日本の愛知芸術大学とも2015年に協定を交わし交流を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同大学は、ソ連や海外で学んだ豊富な教員が在籍し、中には80歳代のウズベキスタンの名誉画家も複数存在していることから、芸術家を志したり、深く学びたい学生にとって、知識や経験を学べる有益な機関となっている。同校から、日本の芸術や文化、伝統工芸等、隊員が経験した分野の紹介や、日本人の視点での指導を行うことが期待され要請となった。

なお、2年生以降は選択するテーマによって担当教員毎にクラスが分かれ、10名前後を担当することになる。

同校には、過去に青年海外協力隊、シニア海外協力隊の派遣実績がある。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は、美術芸術学部配属され、同僚教員と以下が期待されている。

1. 講義を通じ、日本における絵画の歴史や文化的背景、作品などの紹介や解説を行う。
2. 絵画を学ぶ学生に対し、デッサンの指導や制作へのアドバイスを行う。
3. 学内外で行われるイベントの実施支援を行う。
4. その他、大学からの要請に応じ、ワークショップやセミナーを開催する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

美術道具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 時期により変更となる可能性あり。

学科長(50歳代)、担当教員25名(30～80歳代)

活動対象者: 時期により変更となる可能性あり。
学部生 各学年(1～4年)で10名程度/教員、学生は18歳～20歳代が多いが、30～50歳台も在学。

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(美術))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：経験に基づく指導が必要

[参考情報]：

- ・指導経験があれば望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-20～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】